

第5章

計画の目標

計画の目標値

○ プランの大きな柱ごとに、次のとおり目標を掲げます。

取組体系	指標名	現況	目標値
介護サービス基盤の整備	特別養護老人ホーム(広域型・地域密着型)の整備定員数(累計)	10,882 床 (令和4年度)	11,232 床 (令和8年度)
地域包括ケアシステム推進のための支援	通いの場に参加する高齢者の割合(※1)	3.4% (令和3年度)	8.0% (令和8年度)
認知症施策の推進	チームオレンジ設置市町数	8 市町 (令和5年9月末)	29 市町 (令和8年度)
安全安心のまちづくり	中核機関(成年後見)を設置した市町数	21 市町 (令和5年4月)	29 市町 (令和8年度)
介護人材の確保	県内の介護職員数	32,584 人 (令和4年度)	33,855 人 (令和7年度)
介護保険制度の円滑な運営と介護給付の適正化	介護給付適正化主要3事業すべてを実施している保険者の割合	84% (※2) (令和4年度)	100% (令和8年度)

※1 通いの場に参加する高齢者の割合は、次の計算式により算出

$$\text{通いの場の参加者実人数} / \text{高齢者(65歳以上)人口}$$
 高齢者人口には健康な状態にある人、要介護(支援)状態にある人すべてが含まれています。

※2 現行計画における主要5事業の実施状況により集計
 (現行の介護給付適正化主要5事業が第9期計画から主要3事業に再編されます。)